

2017年春の三者総会 議事録

2017年度三者事務局校 筑波大学

2017.04.05 12:30-13:00 @大阪大学 豊中キャンパス

1 夏の学校時間割見直しの提案

現在の時間割が講師にとって負担が大きいことから、時間割の見直しに関する議案が提出されました。具体的には、講義時間を短縮し研究会の時間を増やすといった提案がなされました。

議論の結果、上記の方針は可決されました。ただし時間割の策定は準備校が行うことから、具体案については今回の方針に則って準備校の裁量で行っていただくこととなります。研究会については分野横断型の研究会についての提案があり、これについても賛成意見が出されました。

2 高エネルギー物理 春の学校での宣伝活動とその予算補助について

‘高エネルギー物理 春の学校’(以下、春の学校)における夏の学校の高エネルギーパートの宣伝活動に関する議案が提出されました。春の学校側からはポスター等を用いた宣伝に対する了承は得られており、予算等の具体的な方法論に対する議論が行われました。

春の学校への参加者は選定の過程を考慮し、役職校の中から選定する予定です。また春の学校への参加者に対する旅費の補助は、三者全体の繰り越し金又は参加費からの支給を予定しています。宣伝活動は2018年度の春の学校より行われることが決定されました。

3 名簿校の仕事内容変更と若手名簿の取り扱い

2017年3月以降、三者名簿の管理が基礎物理学研究所から事務局校へ移管されます。これに伴って名簿の管理体制に対する議論が行われました。

名簿はエクセル等の形式でYONUPA上にパスワードを掛けた上で保管することとなりました。パスワードを三者のメーリングリスト上の全てに流してしまうと秘匿性が守られないことから、連絡責任者のみに公開してはどうかという案が出ました。

4 購入する機材の輸送・運用・管理に関する要望

講義の撮影用の機材、とくにSDカードの管理に関しての議論が行われました。

SDカードの購入にかかる費用が小額であることから、SDカードの年毎の購入が認められました。また機材の新規購入、秋の三者総会議案3.の予算も可決されました。

5 引き継ぎの早期化

講師選定や開催日程決定の早期化は、例年議論されている喫緊の課題です。そのためには引継ぎ自体の早期化が望まれるため、今回の総会で議論が行われました。

今回の議論では、予算や開催場所の決定に関与しているセンター校と準備校については引継ぎの早期化をすることが決定しました。具体的には3月頃までには後任の責任者と連絡を取り、春の三者総会に参加してもらうこととなります。具体的なローテーションについては2016年度春の三者総会の議案書をご覧ください。

またパート校の引継ぎの早期化についての議論も行われました。これについては、数年後の引き受け先の選定が難しいことや以前の議論で現在の体制になっているという経緯などから、今後の検討課題となりました。

6 講義録作成の負担減 (追加議案)

追加の議案として、講義録の代替として講義のビデオをアップロードするという提案がなされました。

アップロード先のサーバーに関しては、基礎物理学研究所のサーバー上ならば2年分程度の動画をアップロード可能であるという案が出されました。また、講義スライドに著作権と係るような問題が現れないことが必要である、という意見が出されました。この議案につきましては、継続審議といたします。